


無担保おまとめローンで
複数ローンを完済!
 来店不要! **今すぐシミュレーション**
 オリックス信託銀行

MSN コミュニティ



コミュニティ



コミュニティ ホーム | お気に入りのコミュニティ | 言語 | ヘルプ

重要なお知らせ
 MSN コミュニティ サービスは、2009 年 2 月をもちまして終了させていただきます。MSN のオンライン コミュニティ パートナーである Multiply にコミュニティを移行できます。詳細については、こちらをご覧ください。

www. 文法レベルでの自然学会. jp grammar@groups.msn.com

新着情報 ★ **定義の更新: 量子論について文法主義はどこが新しいのか?**
 今すぐ参加 ☆ **掲示板の一覧を表示**
 Migration Message ▶ **前の話題** ▶ **次の話題** ▶ **返信を受信トレイに送信**

- 文法レベルでの自然
- 定義の更新
- 中心問題群
- 中心問題解決案
- 思索の歴史
- 国際文法裁判所
- 標準の掲示板
- 物理論理学
- 宇田雄一語録
- バンドの電脳言語者
- Web リンク集
- [ツール]

返信	おすすめ	メッセージ 1 / 2
投稿者: SourceCodeOf HumanGenome (元のメッセージ)		投稿日時: 2005/05/13 21:55
<p>物理学の従来の考え方とどこが違うかを述べることによって、文法主義 (= 文法レベルでの自然) とはどのようなものなのかを、ここでは説明してみます。</p> <p>宇田以外の物理学者に「量子論って何ですか?」と尋ねると、ほとんどの場合、「波動と粒子の二重性だ」とか、「不確定性原理だよ」と答えるでしょう。「座標と運動量の非可換性だ」と答える物理学者は少ないと思います。</p> <p>「座標と運動量の非可換性だ」と答える物理学者にしても、それだけでは不十分で、その物理的意味を述べねばなあ、と考えるはずです。あるいは「その物理的意味は何ですか?」と訊かれると、答える義務を感じるはずです。</p> <p>これに対して、宇田に量子論とは何かを尋ねると、宇田は「古典論からの文法の変更です」と言い切ります。</p> <p>宇田以外の物理学者は全て「物理的意味」病にかかっています。物理的意味の重要性との対比において、数式を空疎だと言う者すら居ます。宇田は、こういう態度が、迷信に犯された宗教信者の教理肯定と同レベルの、批判精神の麻痺、であることを見破りました。つまり、物理的意味を問わないことは批判精神に欠ける態度だ、という教理を無批判に受け入れることの方が、批判精神に欠ける間違っただけの態度なのだ、という事に宇田は一人気付いたのです。</p> <p>量子論の何たるかについては宇田は物理的意味を問いません。あるいは「量子論の文法が量子論の物理的意味です」と言うでしょう。</p> <p>さらに、宇田は、量子論の本質を、「座標と運動量の非可換性に尽きる」と言うわけでもありません。量子論の文法は、それ以外にも、「確率」や「測定」という語を、あたかも日常言語における動詞のように不可欠の要素として含む、という特徴も、その最も顕著な特徴の一つとして、持つからです。</p> <p>文法を述べるに当たって数式を避けて通ることは出来ませんが、数式だけで文法が尽くされるわけではないことを、宇田は良く知っているのです。</p>		

その意味で、宇田は、
無批判かつ軽率にも数式を空疎だと受け売ること、
が無いのみならず、
数式に拘泥しているわけでもありません。

さらに、
「非可換」等の言葉を使って具体的に量子論の文法を答える、
のではなく、
単に「文法の変更です」とのみ答えるところ、
も他の物理学者と宇田の違う所です。
このように文法の変更一般を示唆することによって、
宇田は量子論を越えた文法の変更をも視野に入れているのです。

このように、既存の物理観に比べて、宇田の提案する文法主義は、
高度に洗練された研究方針、認識規範であり、
宇田の文法主義に比べれば、既存の物理観はドン臭い、とすら言えるのです。

◀ 最初の返信 ◀ 前へ 2 / 2 次へ ▶ 最新の返信 ▶

返信	おすすめ	メッセージ 2 / 2
投稿者 :  SourceCodeOf HumanGenome		投稿日時 : 2005/05/28 8:49
<p>【解釈学批判】</p> <p>宇田は何故量子論の物理的意味を問わない態度を取るのでしょうか？</p> <p>その理由はコウです。 量子論の本質が文法の変更であるならば、 量子論の物理的意味を問う(を解釈する)という事は、 新文法に則った文でしか表わされ得ない事を、 旧文法に則った文で表そうとすることです。 もしそれが出来るならば文法の変更は必要なかったことでしょう。 しかし実際には文法の変更が必要であった。 したがって解釈は不可能である。</p> <p>これで、 今までに科学哲学の一大領域がいかにも不毛の大地を耕して来たか、 が、皆さんにも良くお分かりになると思います。</p>		

注意 : Microsoft は、このコミュニティの内容について、一切の責任を負いません。ここをクリックすると、詳細情報が表示されます。

家族のインターネット MSN プレミアムウェブサービス

MSN ホーム | Hotmail | ニュース | ショッピング | マネー | スペース

ご意見ご感想 | ヘルプ

©2006 Microsoft Corporation. All rights reserved. 使用条件 プライバシー 迷惑メール対策